

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

当院の巨細胞性動脈炎における治療アウトカムの検討

1. 研究の対象および研究対象期間

研究の対象：2017 年 1 月から 2024 年 12 月まで昭和医科大学病院昭和医科大学附属東病院リウマチ膠原病内科で巨細胞性動脈炎病と診断され、入院治療をおこなった患者さん

2. 研究目的・方法

巨細胞性動脈炎の治療はステロイドが中心ですが、長期投与による副作用の観点から可能な限り減量が望まれます。近年、IL-6 阻害薬の導入により、ステロイド終了や治療終了に至る症例が報告されています。しかし、実臨床においてどのような背景の患者さんが治療終了や免疫抑制薬単剤維持、さらには IL-6 阻害薬中止後の寛解維持に寄与するかは明らかではありません。

本研究の目的は、当院における巨細胞性動脈炎患者さんの治療経過を後方視的に解析し、ステロイドフリー・免疫抑制薬単剤維持・IL-6 阻害薬中止例の特徴を明らかにすることです。診療録から臨床経過および検査所見を収集し、統計的手法により治療アウトカムの傾向を検討します。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2026 年 10 月 1 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

患者背景（年齢、性別、身長、体重、診断病名、症状、既往歴、現病歴、併用薬）および臨床検査項目（血液、生化学）のデータを収集します。

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません

6. 研究組織

研究責任者 医学部内科学講座リウマチ・膠原病内科学部門 講師 柳井 亮

研究分担者 医学部内科学講座リウマチ・膠原病内科学部門 助教 小黑 奈緒

研究分担者 医学部内科学講座リウマチ・膠原病内科学部門 助教（医科）斉藤 拓哉

個人情報管理責任者 医学部内科学講座リウマチ・膠原病内科学部門 助教（医科）斉藤 拓哉

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問などがありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画および関連資料を閲覧することができますのでお知らせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお知らせください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：医学部内科学講座リウマチ・膠原病内科学部門 氏名：斉藤 拓哉

住所：142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8942